

大沢中学校区小中一貫教育グランドデザイン

めざす子供像

- 教え合い、学び合いながら、学力の向上に取り組む児童・生徒(知)
- 自分の思いを話し、他の思いを聞くことができる児童・生徒(徳)
- 心身の健康に努める児童・生徒(体)



9年間で育む資質・能力

めざす子供像	知	徳	体
I 期 小学1～3年生	自分のめあてをもち、友達と学び合うことができる。	自分気持ちを話し、友達の話も聞くことができる。	規則正しい生活習慣を身につけ、健康で安全な生活を送ることができる。
II 期 小学4～6年生	自ら目標をもち、友達と協力しながら主体的に学ぶことができる。	自分の考えを伝えるとともに、相手の考えも認めることができる。	楽しく運動やスポーツを行うことができる。
III 期 中学1～3年	他者の考えを理解し取り入れて自分のものを吟味しながら、深めていける力を身に付けることができる。 新たな気づきを他者に自分の言葉で説明できる力を身に付けることができる。	自尊感情と他者理解を大切にしながら、自分と仲間が成長していけるよりよい集団をつくっていくようとする意欲と態度を身に付けることができる。 困難な状況に出会っても、自分の考えや他者とのコミュニケーションによって、辛抱強くその状況を乗り越えていける力を身に付けることができる。	自らの体力向上と健康の保持を大切にしながら、よりよい生活習慣をつくりだしていこうとする意欲と態度を身に付けることができる。 自分だけでなく、他者の健康や安全の保持にも協力できる力を身に付けることができる。

評価項目と評価基準

I 期 小学1～3年生	【市学校評価】 「授業で自分の考えを発表したり、友だちと協力して学習したりすることがよくある」 ・肯定的回答 95%以上	【Q-U】 「友達の話最後まで聞いていますか」 ・「いつもしている」「ときどきしている」90%以上	【市学校評価】 「自分は安全な生活をし、交通ルールを守っている」 ・肯定的回答 95%以上
II 期 小学4～6年生	【市学校評価】 「授業で友だちと協力しながら自ら進んで課題を解決しようとしている」 ・肯定的回答 90%以上	【Q-U】 「友達の気持ちを考えながら話している」 ・「いつもしている」「ときどきしている」90%以上	【新体力調査】 「運動やスポーツが好きですか」 ・「好き」回答 70%以上
III 期 中学1～3年	【各行事の反省等、学校評価】 育成を目指す資質・能力について教職員の共通理解が図られ、生徒主体による特別活動の充実が図られたか。 ・反省等の記述内容及び教職員の肯定的回答90%以上	【学校評価】 道徳科を要とし、教育活動全体を通じて行う道徳教育の充実が図られたか。 ・教職員の肯定的回答 90%以上	【学校評価】 健康な生活習慣が定着するなど、保健指導の充実が図られたか。 ・教職員の肯定的回答 90%以上

大沢中学校区カリキュラムの基本的な考え一覧表

知										
校種	小学校						中学校			
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	
区分	前期			中期			後期			
児童生徒像	友達と学び合える児童			友達と協力しながら主体的に学ぶ児童			基礎・基本が定着し、主体的に学ぶことができる生徒			
学習の重点	基礎・基本の確実な習得 タブレット基本操作習得 ・友達の話や機器、自分の考えを人に伝えるための基礎的な知識と技能を身につける。(知識・技能) ・身近な物事について、自ら考えることができる力を身につける。(思考力・判断力・表現力等) ・自らの「わかった、できた」体験を大切にしながら、次に取り組もうとする意欲や態度を身につける。(学びに向かう力・人間性等)			基礎・基本の習得・活用 協働的な学び タブレット活用 ・自分の考えとの相違を意識しながら、友達の話や機器、自分の考えを相手にわかりやすく伝えるための基礎的な知識と技能を身につける。(知識・技能) ・他者の意見をもとに自分なりに考え、判断できる力を身につける。(思考力・判断力・表現力等) ・自らの「わかった、できた」体験を大切にしながら、向上心をもって取り組む意欲や態度を身につける。(学びに向かう力・人間性等)			基礎・基本の活用・発展 協働的な学びと自己表現 タブレット発展的活用 ・自信を持って対話するための基礎的な知識と技能を確実に身につける。(知識・技能) ・身につけた知識・技能を用い、自ら考えることができる力を身につける。(思考力・判断力・表現力等) ・自らの「わかった、できた」体験を大切にしながら、自分が次に取り組むべきことを考え、向上心をもって取り組む意欲や態度を身につける。(学びに向かう力・人間性等)			
教科指導	(1)休み時間の内に次の準備をし、始まりの時間を守ろう。 (2)あいさつや返事は大きな声で元気にしよう。 (3)相手の目を見て話を聞こう。 (4)みんなに聞こえるようにはっきり話そう。 (5)正しい姿勢で授業を受けよう。									
	学級担任制			一部教科担任制 中教員による授業(英語科)			教科担任制			
評価	「指導に生かす評価」を行い、適切な支援を行うことで、児童生徒の学習改善・教師の指導改善授業改善に生かす。また「記録に残す評価」の適切な実践を行うことで、評価の見直しを行っていく。									
学習テスト	・単元テスト			・単元テスト			・定期テスト4回 (前期中間・期末、後期中間・期末) ・実力テスト ・教科による単元テスト			
学力検査				4月実施						
				教研式学力検査 NRT	とちぎっ子 学習状況 調査	とちぎっ子 学習状況 調査	全国学力 調査	教研式学力検査 NRT	とちぎっ子 学習状況 調査	全国学力 調査
				12月実施						
総合学力調査										
家庭学習	15分×学年(15～45分) 宿題+自主学習			15分×学年(60～90分) 宿題+自主学習 *小は学年×10分にするなど検討?			80分以上	90分以上	2時間以上 部活動引退したら3、4時間	
	家庭学習強調週間(共通の期間設定)									

徳									
校種	小学校						中学校		
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年
区分	前期			中期			後期		
児童生徒像	友達の話を聞くことができる児童			相手の考えを認めることができる児童			自他を大切にし、よりよい集団を主体的に作ろうとする生徒		
協働活動	授業や遊びの中で、友達の話を聞きながら、仲良く活動する心を育てる。		グループ活動の中で、相手のことを考えて発言する心を育てる。				信頼できる大人と多くの関わりを持ち、愛情を注がれることにより、自己肯定感や他人を思いやる心など、豊かな心を育てる。		
	生活科		総合的な学習の時間						
学校行事	体験活動を通して、友達と仲良く活動するための行動の仕方を身に付けさせる。			体験活動を通して、相手のことを考えて、合意形成するための行動の仕方を身に付けさせる。			望ましい人間関係を形成し、公共の精神を養い、協力してよりよい学校生活を築こうとする自主的、実践的態度を育てる。		
	運動会、文化祭、学習発表会、修学旅行、遠足、入学式、卒業式								
児童生徒会	異学年交流を通して、いろいろな人との関わり方を身に付ける。			異学年の活動を通して、学校生活の充実と向上を図る上で必要なことについて理解し、行動の仕方を身に付けさせる。			異年齢の生徒同士で協力し、集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けさせる。		
	縦割り活動			中学校による生徒会主催の説明会 6年のみ					
道徳教育	身近にいる人に温かい心で接し、親切にする実践意欲と態度を育てる。		相手のことを思いやり、進んで親切にする実践意欲と態度を育てる。		誰に対しても思いやりの気持ちを持ち、相手の立場に立って親切にする実践意欲と態度を育てる。		人権尊重の精神のもと、自他の生命を大切にし、節度ある生活態度を育てる。		
友人関係	友達との学校生活を通して、相手の話を聞くこと、相手の考えを認める生活態度を身に付けさせる。								
	hyper-QU (1年生は実施しない)						hyper-QU		

体									
校種	小学校						中学校		
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年
区分	前期			中期			後期		
児童生徒像	規則正しい生活習慣を身につけ、健康で安全な生活を送ることができる児童			楽しく運動やスポーツを行うことができる児童			体力向上、健康の保持に主体的に努める生徒 ・主体的に運動に取り組める ・自らの体力を伸ばせる ・規則正しい生活を送れる ・生涯にわたって運動に関われる		
挨拶と返事 (学級活動)	食育(給食)を通して、食事のマナー、共同の精神、感謝の気持ちなどを学ぶ取り組み。			食育(給食)を通して、自身の食に関する判断力や知識を習得できる取り組み。			食育(給食)を通して、食と健康についての理解を深める取り組み。		
体力作り	児童の体力向上に向けて授業を計画・実践し、運動の楽しさや喜びにふれられるようにする。また、健康の大切さに気づき、自己の健康の保持増進に進んで取り組む態度を育成する。			児童の体力向上に向けて授業を計画・実践し、運動の楽しさや喜びを味わえるようにする。また、健康の大切さに気づき、自己の健康の保持増進や回復に進んで取り組む態度を育成する。			生徒の体力向上に向けて授業を計画・実践し、生涯健康に生活を送れるように基礎を作る。また、健康に対しての関心を高め、生活習慣の見直しや改善を図る態度を育成する。		
共遊の時間 (学校行事)	自己の体力の現状を把握し、保持増進を意識して取り組む態度を養う(新体力テスト, 持久走記録会) 他学年との交流, 集団への所属感を高め, 主体的に運動することを目指す(運動会, なかよしタイム)						全校で体力の保持増進を意識して取り組む態度を養う。(新体力テスト) 他学年との交流, 集団への所属感や連帯感を深め, 主体的に活動することを目指す。(運動会)		
部活動 (清掃の時間)	・運動をする場所や器械・器具の整備, 用具の安全を確かめる態度を養う。 ・水泳運動の心得を守り, 安全に気を配る態度を養う。 ・用具の準備や片付け, 事故や怪我の防止など安全な過ごし方を考える態度を養う。						・主体的に運動をすることで体力向上につなげる。また, その運動への興味関心を一層深め, 生涯その運動に携わる態度を養う。 ・用具の準備や片付け, 事故や怪我の防止など安全に留意する態度を養う。		